

使い方

- まず自分で考えてみましょう
- どうしても分からないときだけ、ヒントを見ましょう
- ヒントを見たら、もう一度自分で考えましょう

Q2 のヒント

アプローチ: 筆算のやり方を思い出そう！

- 一の位から計算する
- $4 \times 3 = ?$
- $4 \times 2 = ?$ (十の位なので、答えは十の位に書くよ)

部分ヒント:

- まず 4×3 を計算
- 次に 4×20 を計算 (または 4×2 の答えを十の位に)

Q3 のヒント

アプローチ: 2段階で計算しよう！

- まず 5×36 を計算
- 次に 20×36 を計算 (答えは1つずらして書く)
- 2つの答えを足す

部分ヒント:

- $5 \times 36 = 5 \times 30 + 5 \times 6 = ?$
- 答えを足すときは、位をそろえよう

Q4 のヒント

アプローチ: 割り算と余りを使おう！ (1) と (2):

- $43 \div 5 = ?$ あまり？
- 「 $5 \times ? = 43$ に近い数」を考える

(3):

- 5人で割り切れる数は、5の倍数
- 43より大きい5の倍数で、一番小さいのは？

Q5 のヒント

キーワード: 漢字の読み方

- 「山」→「や」から始まるよ
- 「水」→「み」から始まるよ
- 「学校」→2文字で読むよ
- 「友達」→「とも」から始まるよ
- 「電車」→「でん」から始まるよ

Q6 のヒント

アプローチ: 言葉の意味を考えよう！

- 「容易」→「よいい」と読む。意味は？
- 「難解」→「なんかい」と読む。意味は？
- 「勉強」→これはわかるかな？

キーワード:

- 「容易」は「かんたん」に似た意味
- 「難解」は「むずかしい」に似た意味

Q7 のヒント

アプローチ: ふりがなをよく見て、漢字を思い出そう！

- 「しゅと」→国の中心となる都市のこと。「頭」を意味する漢字と「みやこ」を意味する漢字の組み合わせだよ
- 「りょこう」→どこかへ出かけることを表す言葉。「たび」という漢字から始まるよ
- 「さくら」→木へんがつく漢字だよ。春に咲くピンクの花！
- 「せつめい」→言葉で分かりやすく教えること。「話す」に関係する漢字と「あかるい」を意味する漢字の組み合わせだよ

Q8 のヒント

アプローチ: 北海道で一番大きな都市を考えよう！ キーワード:

- 「さ」から始まる都市
- 冬に雪まつりが有名
- 「さっ○○」という名前

Q9 のヒント

アプローチ: 日本一を思い出そう！

- 一番高い山 → 「ふ」から始まる、とても有名な山
 - 一番長い川 → 「し」から始まる川で、新潟県を流れる
 - 一番大きい湖 → 「び」から始まる湖で、滋賀県にある
-

Q10 のヒント

アプローチ: 情報を整理しよう！ **部分ヒント:**

- 「太郎 > 花子」 (太郎が先)
- 「次郎 > 太郎」 (次郎が先)
- これを組み合わせると…?

さらにヒント:

- 1と2を合わせると「次郎 > 太郎 > 花子」の順番になる
 - でも3番目の情報と矛盾しないかな？
-

一般的なアドバイス

- **計算問題:** 筆算は位をそろえて書こう。計算が終わったら、もう一度確かめよう
- **漢字問題:** ふりがなをヒントに、習った漢字を思い出そう
- **地理問題:** 地図を思い浮かべてみよう
- **論理問題:** 情報を紙に書き出して整理しよう

がんばって！